

## 入学と受講のご案内

### 1 学生の資格

どなたでも性別、年齢にかかわらず学生になれます。

### 2 入学の手続き

- 1) まずは、お電話でお問い合わせください。
  - 2) お申し込み科目の仮予約をします。
  - 3) 事務局にて所定の申込書に必要事項を記入し、**入学金550円**(税込)に受講料を添えてお申し込みください。
- 学生証(次年度以降も継続して有効)をお渡しします。
- 学生証はいつもお持ちになって下さい。また学生の特典利用の際には必ずご提示ください。
  - 学生証は他人に貸したり、譲渡することはできません。
  - 学生証をなくした場合はすぐ受付へお申し出ください。手数料は550円(税込)で再交付します。
  - 入学金はどのような場合でもお返しいたしません。

### 3 科目

- 好きな科目を何科目でも受講できます。定員になり次第締め切りますので早目にお申し込みください。
- 1科目は全1回(90分)を原則とします。
- 5科目の受講で1単位取得とします。
- 8分野の科目の中から合計で20単位以上取得された方には「認定証」を授与します。
- 講師の病気や、受講者が一定員に達しない場合などに延期または中止することがあります。
- 講師の病気、事故、交通機関のストライキや天災

地変などのため、やむをえず休講することがあります。その場合には補講できないこともあります。

- 講師・テーマ・日程等が変更になることもあります。
- 吉備創生カレッジ開講科目は全て「岡山県生涯学習大学」の「連携講座」に該当します。

### 4 受講料

- 受講料は1科目1,000円**(税込)です。
- 受講料の支払い方法は前納制で、いずれも受講前にお納めください。くわしくは吉備創生カレッジ事務局にお問い合わせください。
- 受講料には、とくに明示した場合を除いて、教材費、テキスト代、コピー代などは含まれていません。
- 納入後の受講料は原則として返金いたしません。ただし転勤や病気などやむを得ない事情に限り証明書、診断書などの提示があれば、未受講分について、払い戻すことがあります。その際、受講取り消し手数料として一律550円(税込)を申し受けれます。

### 5 受講上の注意

- 受講の際は受付にて学生証で出席をお取りします。出席がない場合は単位の取得ができません。学生証をお忘れの場合は受付にお申し出ください。
- 録音・写真撮影はお断りします。
- 教室内での飲食・喫煙は禁止します。飲食は各階ロビーをご利用ください。
- 講師や他の受講者に著しく迷惑な行為があった場合は、受講をお断りします。
- 貴重品は必ずお手元において、盗難には十分お

気をつけてください。盗難、その他の物的事故については損害賠償の責めは負いません。

- お子様を連れての受講はできません。
- からの具合の悪いときのご参加は**事前に医師の健康チェック**をお受けください。(教室内で事故等につきましては責任を負い兼ねます。)
- 住所等変更の場合はすみやかに受付までお届けください。
- お車でのご来場の場合、さん太キャンパス周辺の有料駐車場がございます。

### 6 学生の特典

- 学生は学生証により山陽新聞社が行う各種展覧会などの文化催しに優待します(但し一部を除きます)。
- 山陽新聞旅行社のツアーには原則として特別優待割引があります。
- 山陽新聞カルチャープラザに入会される場合、入会金3,300円(税込)は免除となります。ただし、カレッジの受講が1年以上無い場合、カルチャープラザの入会金は必要となります。

### 7 個人情報の取り扱いについて

受講をお申し込みいただく際、氏名、住所、電話番号などをうかがい、休講連絡や各種案内など吉備創生カレッジからのお知らせや、会員管理上必要な内部資料として利用させていただきます。機密保持には万全を期し、お客様の承諾を得た場合や法令で許された範囲を除き、第三者に情報は提供いたしませんので、御協力をお願いいたします。

## 『吉備創生カレッジ』とは?

吉備創生カレッジは、大学コンソーシアム岡山と山陽新聞社が2007(平成19)年4月から共催方式で開講している生涯学習講座です。4月から9月までを前期、10月から3月までを後期として年間約70科目を開講し、地域に根ざした生涯学習拠点を目指しています。

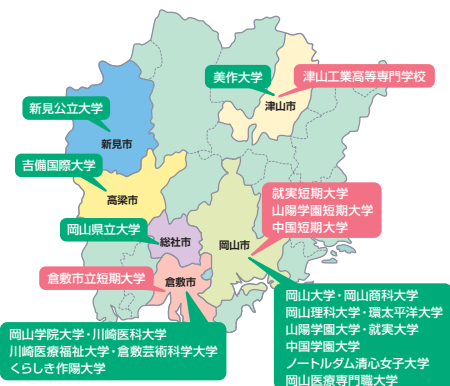
講師は主として大学コンソーシアム岡山加盟校の大学教員が務め、山陽新聞社本社ビルの会場(「さん太キャンパス」)に、地域づくり、歴史、文化、教育、医療福祉、社会、生活、科学の領域で、各大学の特色を活かした多彩な科目を用意しています。

## 『大学コンソーシアム岡山』とは?

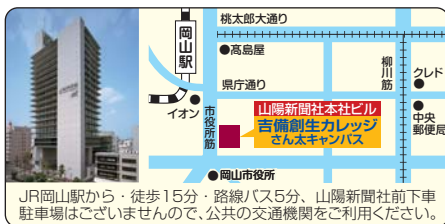
“岡山の優れた環境・歴史・文化をベースにして、望ましい地域創生を目指す”ことを設立理念に2006(平成18)年4月に発足しました。県内の大学、一部短大など計23の高等教育機関及び岡山県、岡山経済同友会などから成る産学官の連携組織です。

大学教育事業部、社会人教育事業部、産学官連携事業部を擁し、教育・研究力と地域力の一層の向上を目指す事業展開に向かって鋭意取り組みを進めています。

## 大学コンソーシアム岡山を構成する 県内18大学・県内5短大等



大学コンソーシアム岡山第8期会長  
**沖 陽子**(岡山県立大学長)  
事務局: 岡山理科大学内  
〒700-0005 岡山市北区理大町1-1 TEL/FAX.086-256-9771  
URL <https://www.consortium-okayama.jp/>



お問い合わせ ▶▶▶ 吉備創生カレッジ事務局  
<http://www.consortium-okayama.jp/kibi-sousei.html>

【住 所】〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1 山陽新聞社本社ビル6階  
**TEL. 086-803-8018**  
FAX.086-803-8117

【受付時間】月～土曜 9:30～19:00 日曜 9:30～17:00  
【休 業 日】年末年始(12/27～1/6)

## 全講座ご案内

# 2021.10-2022.3

October - March

# 吉備創生カレッジ

## さん太キャンパス

全42科目  
1科目につき  
1,000円  
(税込)

吉備創生カレッジに関する  
情報ページはこちらから→→→



## 受講生募集

吉備創生カレッジ

検索

## 大学コンソーシアム岡山 山陽新聞社 後援 岡山市教育委員会

<p><b>医療福祉</b></p> <p><b>感染症の基礎と対策</b> 感染症の基礎と新しい対策</p> <p>就実大学 講師 山田 陽一 専門分野/微生物学</p> <p>10/4 月 10:00-11:30 日 11:30 日 定員35名</p> <p>目に見えない小さな病原体が引き起こす感染症は人類にとっての大きな脅威である。感染症の基礎的な知識と、感染症対策の最新線として、講師らのチームが行っている新しい取り組みを紹介する。</p>	<p><b>科学</b></p> <p><b>実は味方の活性酸素</b> 「敵を味方に」生命の「したたかな」一面</p> <p>川崎医科大学 助教 富野 佳 専門分野/生化学</p> <p>10/7 日 10:00-11:30 日 定員35名</p> <p>本講座では、人が健康に生きていく上で、「悪玉」イメージの活性酸素を実は「味方」として利用していることについて解説します。生命の「したたかさ」に触れていただければと思います。</p>
<p><b>科学</b></p> <p><b>魔法の砂〜ケイ素〜の話</b> ケイ素を利用して低炭素社会を目指す</p> <p>倉敷芸術科学大学 教授 仲 章博 専門分野/有機ケイ素化学</p> <p>10/4 月 15:30-17:00 日 定員15名</p> <p>ケイ素という元素が岩石という形で地球上に無尽蔵に存在していることや、現在の社会において欠かせない元素であることを解説します。科学の立場からSDGsの話も盛り込みます。</p>	<p><b>医療福祉</b></p> <p><b>医療領域における社会福祉</b> もしものときの医療福祉の基礎知識</p> <p>美作大学 准教授 新谷 芳子 専門分野/社会福祉学</p> <p>10/7 日 15:30-17:00 日 定員20名</p> <p>突然の病気やケガで、心身のことだけでなく、家族や今後の生活等で不安でいっぱいになることがあります。もしもの時に役立つよう医療機能のことから、生活や経済を支える制度等、基本的な知識をお話します。</p>
<p><b>科学</b></p> <p><b>樹脂はどのようにできるか?</b> プラスチックと樹脂の違いは?</p> <p>岡山大学 講師 押木 俊之 専門分野/触媒化学</p> <p>10/4 月 18:30-20:00 日 定員10名</p> <p>マイクロプラスチックという言葉をよく聞きます。そもそもプラスチックとはなんのことでしょうか? ニール袋、コンビニやスーパーで有料化された袋の正体は? 簡単な実験をまじえて学習しましょう。</p>	<p><b>生活</b></p> <p><b>エッセンシャルコードで心の健康と解放</b> 心が楽に、現状改善。エッセンシャルコード</p> <p>吉備国際大学 教授 竹内 研 専門分野/メンタルコーチング</p> <p>10/8 日 15:30-17:00 日 定員35名</p> <p>博士(理学)。1967年福岡県小千谷市生まれ。三愛化成(株)横浜総合研究所を経て、大阪大学基礎工学部研究科博士課程修了。2006年(公社)日本化学会会費推進委員。2015年(公社)石油学会中国支部幹事。</p>

その他前期から 医療福祉「認知症予防の最前線」～正しい理解と認知症への備え～ 川崎医科大学 教授 和田 健二 12月15日(水)10:00～11:30 定員35名 ※講座の詳細については、前期リーフレットをご覧ください。

10/13 感情の心理学 感情心理学が提供する日常生活のヒント 山陽学園大学 准教授 松浦 美晴

10/13 国際保健 インドの感染症事情とその対策 吉備国際大学 教授 藤野 俊夫

10/18 知的・発達障害者の生涯学習 知的・発達障害者の高等学校卒業後の学習 新見立大学 准教授 井上 信次

10/21 健康力を高める生活習慣 生活習慣を見直して未病を防ぐ 中国学園大学 教授 井之川 仁

10/22 超高齢社会を元気に生き抜く 超高齢社会を元気に生き抜くづくり 岡山理科大学 健康運動指導士 赤坂 邦昭

10/29 健康でより良い人生を生きて 生活習慣病「心不全」 山陽学園大学 教授 山本 真吾

11/4 がんと遺伝について学ぼう！ Genetic Cafe® 遺伝を知ろう 岡山大学 認定遺伝カウンセラー 十川 麗美

11/4 貨幣の使い方、使われ方 私たちは貨幣をどう捉えてきたのか 環太平洋大学 講師 歌代 哲也

11/5 動作法入門：緊張コントロール体験 動作法入門：緊張コントロール体験 吉備国際大学 教授 藤吉 晴美

11/8 影響力の心理学 関係性の中で決まる説得力 就実短期大学 准教授 藤田 雅史

11/10 コロナ禍でのこころの健康1 コロナ禍におけるメンタルヘルス 川崎医療福祉大学 教授 塚原 貴子

11/11 損益分岐点を知る 企業赤字回避のために 岡山商科大学 教授 浜田 和樹

11/13 身体的コミュニケーション 心が通う身体的コミュニケーション 岡山県立大学 特任教授 渡辺 富夫

11/19 健康力づくり 最新のデータから理解する転倒予防 環太平洋大学 教授 飯出 一秀

11/24 コロナ禍でのこころの健康2 笑いと健康について 川崎医療福祉大学 講師 藤原 由奈

12/1 コロナ禍でのこころの健康3 こころの健康を保つためのストレス対処法 川崎医療福祉大学 准教授 石田 美知子

12/2 健康寿命を延ばす！介護予防 健康寿命を延ばす！介護予防の最新の知見 岡山医療専門職大学 助教 小島 一範

12/6 ホロコーストと日本人 ユダヤ人と日本人の関わり ノートルダム清心女子大学 教授 広瀬 潤子

教育「教育の心理学」 環太平洋大学 講師 高橋 直樹(2月19日(日)15:30～17:00 定員35名) ※中止

12/8 「若草物語」の教育論 現代に生きるオルトンの思想 岡山県立大学 教授 山本 孝司

12/14 災害時の食の備え あなたの食事は大丈夫か？ ノートルダム清心女子大学 准教授 福岡 政博

12/25 食べ物の体内移動 食べ物の体内移動と分解合成 川崎医科大学 教授 栗林 太

2022 ナッジ ひと工夫で後押しを 岡山商科大学 講師 佐々木 昭洋

2022 中国古典文学の世界と人間 鑑賞 中国古典思想書の世界 倉敷芸術科学大学 准教授 橋元 純也

2022 子ども時代にみる国際比較 日本とハンガリーの育児事情 美術大学短期大学 講師 カルマル 良子

2022 教育格差を哲学する メトロクラシの根拠と妥当性をめぐって 環太平洋大学 講師 酒井 健太郎

2022 薬剤師の仕事とは何か 薬師が薬が出るのがいい理由 背景とは何か 就実大学 助教 吉井 圭佑

2022 難聴を改善して人生を豊かに 難聴を改善して人生を豊かに生きよう 岡山大学 准教授 假谷 伸

2022 地域で子育てを楽しもう 全力で楽しむ人の姿から 中国短期大学 講師 清水 憲志

2022 リハビリってな～？ 患者さんたちのエピソードを通じて 岡山医療専門職大学 教授 二木 淳子

2022 食を通じて子どもに関わる 子どもが育ちのために食事ができること 岡山県立大学 講師 藤澤 克彦

2022 知ってる？若さの源「腸活」 腸内環境を整える食事 岡山学院大学 講師 内田 雅子

2022 放射性廃棄物処分はなし 放射性廃棄物の処分方法は様々である 岡山大学 准教授 佐藤 治夫

2022 唐代伝言(唐の時代の奇妙な話) 「杜子春伝」 漢詩を音韻面から理解する 岡山理科大学 教授 渡野 純一

2022 岡山県総社市の地域づくり 総社市デニムマスのPR事例 岡山県立大学 准教授 高橋 俊臣

2022 食と健康について 食による健康維持 岡山県立大学 講師 大森 浩孝

2022 高齢者について 社会環境と健康について考える 新見立大学 准教授 藤野 俊夫